

令和3年度
家庭教育学級（三松サークル）

開 級 式 及 び 人 権 講 座

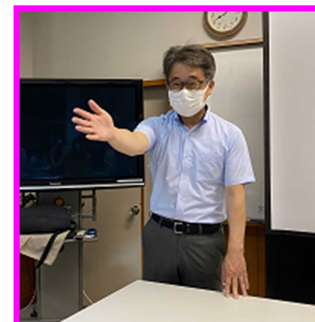
日時：令和3年6月11日（金）

19:00～21:00

場所：三松小学校 外国語教室

講師：高牟禮 勝宏 校長先生

演題：「**コロナ禍における子どもとの関わり方**」



高牟禮 勝宏 校長先生

開級式に合わせて、校長先生の講話を拝聴しました。
ある絵本を紹介して頂き、その話の内容とコロナ禍における人権問題を
重ね、授業形式で学ばせて頂きました。
とても興味深い内容で、先生の話に引き込まれました。



★楽しく 明るく 元気よく活動してまいります。

一年間どうぞよろしくお願い致します★

家庭教育学級（三松サークル）一同





☆学級生の講話の感想☆

※一部編集して掲載させていただきます

- 絵本を用いてのお話 現代社会（ネット）SNS 時代を表していて、とても興味深く聞かせていただきました。
- 校長先生による読み聞かせ、すごく癒されました。平和に暮らす為に何が出来るのか、こどもたちとゆっくり話してみたいと思います。
- 絵本を見て、なるほどと思った部分や自分自身がうわさを信じていたことに気付いたり、とても為になる講話でした。
- こども達の為に、私達（保護者）が出来る事、みんなが一緒になってこの三松魂をつなげていければと思います。
- コロナ禍において、こどもたちと差別はいけないよね、と話しますが、改めて家族で話し合いたいと思いました。
- 子ども達が不安なく学校生活を過ごしていくにはまず大人が手本となり差別はもちろん予防など正しい知識で過ごしていきたいと思いました。
- 絵本の内容がとても深く、コロナのうわさ話や差別のことともつながりとてもわかりやすかった。多くの人に聞いてもらいたいと思った。
- 無知無責任というものは、とても恐ろしいと感じました。家でも話題にしたいと思います。
- 子ども達に正しい知識を持ってもらうべく私達親も勉強するべきだと強く思いました。皆で助け合う事の大事さも教えたいと思います。
- 確証もなくただのうわさだけであたかも自分が確認したかのように書き込む、拡散させる。とても怖いと思いました。
- まずは親が子どもの見本になるような行動をとるために正しい知識と正しい情報で冷静な判断をし、行動したいと思います。
- 自分の言葉にもっと責任を持って、発しなければなど、改めて、噂は怖いな・・・と思いました。貴重なお話本当にありがとうございました。
- 自分が噂される立場になったら・・・そう考えると怖くてたまりません。だからこそ、自分が噂を断ち切る者になろうと思います。子ども達にも常に言っていきたいです。

- 病気にかからないのはもちろんですが、心のケアもしっかりしていきたいと思いました。子どもともう一度話をしたいと思います。
- 絵本を読んで頂き、ある事ない事うわさを立てず、確かな情報を持つことなど気付かされることがたくさんで、とても勉強になりました。
- とても興味深く、もっと聞きたいくらいで、学級生になって良かったなと感じました。校長先生と教頭先生の掛け合い？みたいな、面白く素敵な学校だと思いました。
- 不安ばかりが毎日毎日押し寄せる中で、コロナとどのように上手く共存していかなければいけないか、すごく考えさせられた時間でした。家庭教育学級生だけ話を聞くのはもったいないと思い、色々な場面で広めていただけたらと思います。

